

房総のむら年報 30

平成27年度

# 目次

I. 使命と沿革		
1. 使命	1	
2. 沿革	1	
II. あゆみ		
昭和56年度～平成27年度	2	
III. 管理・運営		
1. 組織・職員	8	
(1) 運営組織	8	
(2) 千葉県立房総のむらアドバイザー会議	8	
(3) 職員及び事務分掌	9	
2. 施設・設備	10	
(1) 敷地	10	
(2) 建物	10	
(3) 古墳群の保存・整備	12	
(4) 文化財建造物の保存・整備	12	
IV. 事業報告		
1. 企画展等	13	
(1) さくらまつり	13	
(2) 春のまつり	13	
(3) むらの縁日・夕涼み	14	
(4) 稲穂まつり	15	
(5) ふるさとまつり	16	
(6) 地域感謝の日	17	
(7) むらのお正月	18	
(8) 企画展「千葉の鍛冶―鎌と鋏―」	19	
2. 展示・演目の展開	22	
(1) 商家町並み	22	
(2) 武家屋敷	30	
(3) 農家	31	
(4) 農村歌舞伎舞台	37	
(5) 風土記の丘資料館	38	
(6) 新規の体験演目	41	
3. 教育普及事業	47	
(1) 学校支援事業	47	
(2) 講習会等	50	
(3) ボランティア事業	56	
(4) 刊行物	57	
(5) ホームページ	57	
(6) メールマガジン	57	
4. 調査研究活動	58	
(1) 資料の管理	58	
(2) 資料の活用	59	
5. その他	64	
(1) 江戸野菜プロジェクト	64	
6. 利用状況	65	
(1) 平成27年度月別入館者数	65	
(2) 平成27年度体験者数	65	
(3) 年度別入館者数	66	
V. 友の会活動		



# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。  
そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 千葉県の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保存して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。  
**【収集・保管、調査・研究】**
- ② 資料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。  
**【考古展示】**
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。**【遺跡保護、里山保全】**
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。**【地域おこし】**
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は各地方の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接に体験して学ぶことができる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれらの統合により恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、現在は（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

## II. あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。武家屋敷演武「香取神道流」、「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のぼっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。武家屋敷演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。武家屋敷演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。8月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 武家屋敷演武「荒木流拳法」開催。企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枳粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 武家屋敷演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。武家屋敷演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・

江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。武家屋敷演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッパケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。武家屋敷演武「直心影薙刀術」開催。町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅱ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1月・2月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簾作り完成。

### 平成9年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10月にも）「成田囃子」（6月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成11年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）
  - 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。武家屋敷演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み2階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

### 平成10年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3月まで）。企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。武家屋敷演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 1 1 月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成8年度から）。「町と村調査研究」第2号刊行。

### 平成11年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4月：桜草、5月：変わりアサガオ、10月：菊以後毎年継続）。

- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋2階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。武家屋敷演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家2階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

### 平成12年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」・特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催。（下総の農家）
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者300万人突破（15日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファイナダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

### 平成13年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 武芸「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第4号刊行。

### 平成14年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）。
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

### 平成15年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）。

- 10月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流等）。千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事。伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。「町と村調査研究」第6号刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合（1日）。
- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等）。
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催（5日から11月14日まで）。
- 11月 企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演舞「森重流砲術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹なが〜い友だち」開催（12日から3月6日）。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。入館者400万人突破。（20日）

### 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・時代衣装変身体験等）。
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊び一見る・作る・学ぶ」開催（4日から11月6日まで）。企画展「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等）。伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。『町と村調査研究』第8号刊行。千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

### 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入（1日）。
- 5月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣装変身体験等）。
- 7月 夕涼み会（7/22・29 8/5・19）開催。巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月24日まで）。
- 10月 共同企画事業「祈りの風景一病魔退散！一」開催（3日から11月5日まで）。「秋のまつり」開催（猿廻し・民俗芸能・時代衣装変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等）。
- 11月 ふるさと祭り（3日）開催（栄町との共催一演芸芸芸・物産展・野点等）。
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催。（10日から3月11日まで）

### 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬る一多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催（21日から7月1日まで）。

- 5月 「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣装変身体験等3日から6日）。
- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催（22日から9月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」（18日・19日）開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催（15日から11月4日まで）。
- 10月 江戸時代風景再現事業掘割修復。
- 11月 合同企画事業「町並み展一古き街並みを訪ねる」開催（23日から1月6日まで）。「秋のまつり」開催。（演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日）
- 1月 「むらのお正月」開催。（2日から4日）トピックス展「新発見資料速報展」開催（19日から3月9日まで）

### 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催（19日から6月29日まで）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細細工」等）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（12日から9月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（16日・17日。「バナナのたたき売り」、「和船体験」等）。
- 9月 企画展「すしが好き！サカナが好き！」開催（27日から11月9日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等）
- 1月 「むらのお正月」開催（2日から4日）（全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等）。トピックス展「房総発掘最前線」開催（24日から3月8日まで）。

### 平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始（指定期間5年）。トピックス展「写真で見えるむらの自然」開催（18日から6月21日まで）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日まで。昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等）。入場者500万人達成（9日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（4日から8月2日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（15日・16日。「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（20日・21日。「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等）。
- 10月 企画展「龍女建立一龍角寺古墳群と龍角寺」開催（3日から11月15日まで）。
- 11月 「秋のまつり」開催（栄町のふるさと祭りと連携3日。「祇園囃子」、「和太鼓」、もちまき大会」等）。

- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日。「獅子舞」、  
「餅つき」実演等）。  
「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」  
開催（文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事  
業』22日から2月14日まで）。  
トピックス展「房総発掘最前線」開催（23日か  
ら3月7日まで）。

## 平成 22 年度

- 4月 「さくら祭り」開催（3日・4日）。  
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催  
（17日から6月20日まで）。
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催  
（3日から5日まで。昔のくらしとあそび「木  
内神楽」、「笹川神楽」、「猿まわし」等）。  
「房総のむらでシャンソンを」開催（30日）。
- 6月 「房総座」開催（6日、10月3日、2月6日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催  
（3日から8月1日まで）。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（14日、15日）。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」  
等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（19日、20日。「北辺田獅  
子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太神楽」等）。
- 10月 企画展「豊年満作！農耕図のナゾを解け!!—房  
総の四季耕作図と農具絵図—」開催（9日から  
11月23日まで）。  
「歴史の里の音楽会」開催（11日）。  
「写生コンクール作品展」開催（19日から11  
月26日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業）（「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大  
会」等）。
- 12月 トピックス展「下総名所巡りⅠ」開催（18日か  
ら2月6日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日、3日。「獅子舞」  
「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、「餅  
つき」実演等）。
- 3月 東北地方太平洋沖地震（11月14時46分三陸沖  
を震源（深さ24km規模マグニチュード9.0）と  
する地震、成田市震度6弱、栄町震度5強）が  
発生し、本館の施設等は多大な被害を受けた。  
震災後、30日まで休館となった）。  
トピックス展「ふるさとの風景・民家」（開催  
3月12日から6月19日まで・内3月12日から  
30日まで臨時休館）。

## 平成 23 年度

- 4月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中  
止。
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催（3  
日から5日まで）（昔のくらしとあそび「銚子  
はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」  
等）。  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」  
開催（29日）。
- 6月 「房総座」開催（5日、10月2日、2月12日）。
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催（2  
日から8月14日まで）。

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催（13日、14日）。  
「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語り」、  
「花火大会」等）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（23日、24日。「歌舞伎  
&京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぱれ踊り」等）。
- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学—房総鉄器文化  
の源流—」開催（8日から11月23日まで）。  
「歴史の里の音楽会」開催（10日）。  
「写生コンクール作品展」開催（18日から11  
月25日まで）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日：栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業。「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大会」  
等）。  
「〜ありがとう！地域とともに25年〜千葉県立  
房総のむら地域感謝祭」開催（23日。「北辺田  
の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなたが  
選ぶ！栄町特産品・スイーツグランプリ」、「銚  
子の古武道『黒流』演武」等）。
- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開  
催（17日から2月5日まで）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日、3日）（「獅子  
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、  
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等）。  
「房総のむら写真作品展」（11日から3月4日  
まで）。
- 3月 トピックス展「むらの登り窯り」開催（10日か  
ら6月17日まで）。

## 平成 24 年度

- 4月 「さくら祭り」開催（7日・8日）。
- 5月 「春のまつり」開催（3日から5日）。  
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful  
place」開催（20日・旧学習院初等科正堂）。  
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー  
トコンサート」開催（27日・旧学習院初等科  
正堂）。
- 7月 「房総座」開催（8日、10月14日、2月3日）。
- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり—ちはら  
台遺跡—」開催（4日〜9月17日）。  
「むらの縁日・夕涼み」開催（11日・12日）。
- 9月 「稲穂まつり」開催（22日・23日）。
- 10月 企画展「むらの自然」開催（6日〜11月25日）。  
「歴史の里の音楽会」開催（8日）。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじろ  
ー」商標登録（26日）。
- 11月 「ふるさとまつり」開催（3日）。  
「地域感謝デー」開催（23日）。  
房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ  
ろー」お披露目（23日）。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」  
開催（15日〜2月24日）。
- 1月 「むらのお正月」開催（2日・3日）。
- 2月 「染色コース作品展」開催（27日〜3月10日）。  
「組紐コース作品展」開催（27日〜3月10日）。
- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天〜房総の羽羽  
三山信仰〜」開催（9日〜6月9日）。  
入館者600万人突破（24日）

## 平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日)。
- 6月 「房総座」開催(6月23日、10月6日、3月23日)。
- 7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地区発掘ものがたり—」開催(7月27日から9月23日)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。
- 10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日～11月24日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。  
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)  
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匝瑳市西本町囃子連)の上演  
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。  
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。  
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日)。  
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)。

## 平成 26 年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)、「さくらまつり」開催(5日・6日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日)、「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月21日、10月26日、3月7日)。
- 7月 出土遺物公開展「千葉ニュータウンの昔むかし—千葉北部地区の発掘ものがたり—」(19日から9月21日)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。
- 9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。「稲穂まつり」開催(20日・21日)。
- 10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)、「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)、企画展「もめん—房総の木綿文化—」開催(10日から11月24日)。  
「写生コンクール作品展」(25日から11月24日)、「土器作り教室作品展」(25日から11月24日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)、「新藤順子ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)、「地域感謝の日」開催

(23日)。「ユニセフ・ラブウォーク」(同時開催)。

- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日)。
- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)、「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)
- 2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施(13日)。
- 3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(3月7日から)。旧学習院初等科正堂修復。

## 平成 27 年度

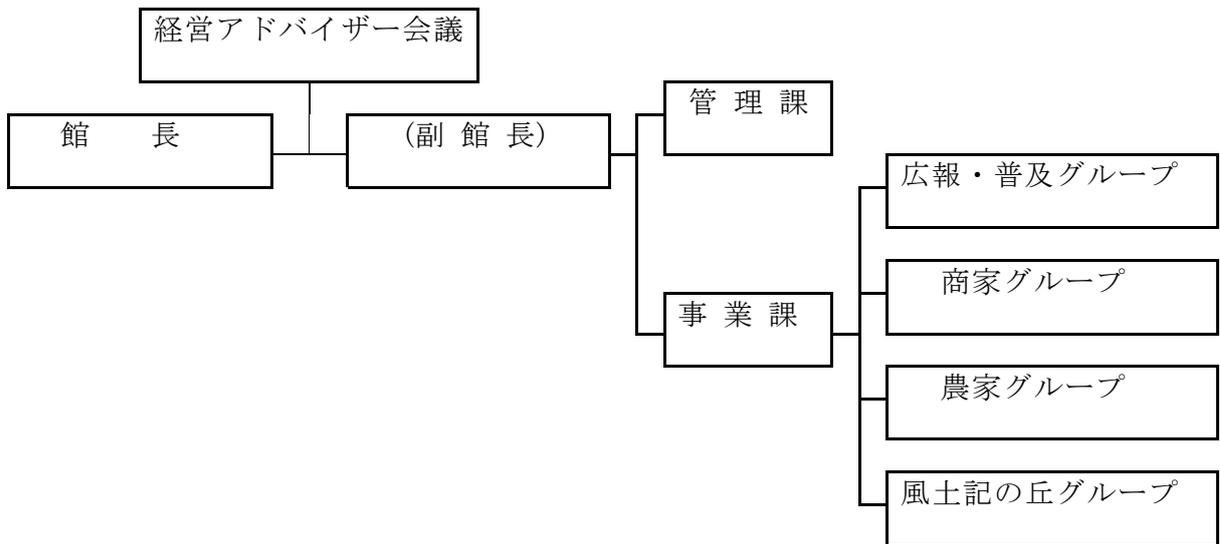
- 4月 「さくらまつり」開催(4日・5日)。
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日)、「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー 江戸時代の食の文化」開催(17日)、「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(23日・旧学習院初等科正堂)。
- 6月 「房総座」開催(6月7日、10月25日、2月28日)。
- 7月 出土遺物公開展「館山自動車道—はるかなる西上総の歴史—」開催(7月18日から9月23日)。
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(8日・9日)。
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)。「寺井一通シャンソンコンサート in 房総のむら」開催(27日)。
- 10月 「歴史の里の音楽会」開催(11日・旧学習院初等科正堂)、企画展「千葉の鍛冶—鎌と鋏—」開催(10日から11月29日)、「写生コンクール作品展」(24日から11月23日)。
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)、「地域感謝の日」開催(23日)。「ユニセフ・ラブウォーク」(同時開催)。
- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(12日から2月28日)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
2月 ビックリひなまつり開催(17日から3月8日)。  
3月 「組紐コース作品展」開催(3日から10日)。  
トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」開催(12日から)。

## Ⅲ. 管理・運営

### 1. 組織・職員

#### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



#### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

ア 委員 (任期 平成28年3月10日～28年3月31日)

氏名	役職	備考
大塚初重	明治大学名誉教授	
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長	
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長	
吉高誠	ホテル日航成田総支配人	
藤ヶ崎功	千葉県安食小学校校長	

#### イ 開催状況

第1回 平成28年3月10日(木) 出席委員5名

報告事項 平成27年度事業報告について  
平成27年度補正予算について  
協議事項 平成28年度事業計画について  
平成28年度当初予算について

### (3) 職員及び事務分掌

課 名	職 名	氏 名	分 掌 事 務	
管 理 課	館 長	安 藤 三 之		
	課 長	柄 崎 正 敏	管理課業務全般	
	主 査	木 村 知 子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計	
	嘱 託	坂 東 ひかり	庶務（事務）全般及び施設管理・会計	
		佐 宗 暢 宏	庶務（事務）全般及び施設管理・会計	
		天 本 和 子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計	
	立 崎 菜津子	庶務（事務）全般及び施設管理・会計		
事 業 課	副 館 長 兼事業課長	太 田 文 雄	事業課業務全般	
(広報・普及 グループ)	グループ長	飯 田 和 宏	グループ分掌事務の総括	
	嘱 託	学 芸 員	林 麗 唯	企画広報業務
		南 佳 奈	教育普及業務	
		蒲 生 真奈美	企画広報業務	
		水 島 美 穂	教育普及業務	
(商家グループ)	グループ長	福 田 久	グループ分掌事務の総括 (武家屋敷、細工の店、畳の店)	
	学 芸 員	芝 崎 浩 平	商家業務（木工所、鍛冶屋）	
		中 村 愛	商家業務（小間物の店、呉服の店、酒・ 燃料の店、薬の店、団体）、資料管理	
		吉 田 歩 未	商家業務（めし屋、そば屋、川魚の店、 菓子の店、お茶の店）	
		石 毛 弥一郎	商家業務（瀬戸物の店、本・瓦版の店、 紙の店、堀割）	
(農家グループ)	グループ長	萩 原 衣 美	グループ分掌事務の総括（上総の農家）	
	主任上席研究員	藤 崎 芳 樹	農家業務（下総・安房の農家）	
(風土記の丘グループ)	グループ長	野 口 行 雄	グループ分掌事務の総括	
	主任上席研究員	白 井 久美子	資料管理、調査研究	

※千葉県定年退職再雇用職員9名。その他期間雇用職員等103名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテーリングコース（8ポスト約4km）、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

### (2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
施設名		面積(㎡)	構造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺	

	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武 家 屋 敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上 総 の 農 家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり 広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下 総 の 農 家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安 房 の 農 家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)

	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
	計	5,115.77	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

### ■ (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### ■ (4) 文化財建造物の保存・整備

古民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

## IV. 事業報告

### 1. 企画展等

#### (1) さくらまつり

4月4日（土）・5日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (7) 特別イベント

- ・放下芸
- ・玉すだれ
- ・箏演奏
- ・花魁道中
- ・ボランティアによるサクラいろいろガイド

##### (イ) 実演・体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、勾玉・琥珀のアクセサリ作り、畳のコースター、竹のタガのキーホルダー、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、小皿の絵付け、合羽摺りのしおり作り、はがきの紙漉き、機織りコースター、竹のぽっくりと土間ぼうき作り、竹の花器作り、太巻き寿司、野点（吉本まさ子）、さくらいろいろガイド

##### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
大川功修（和菓子）、穂積 実（江戸つまみ細工）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）
- ・物品販売  
和菓子、駄菓子、軽食

#### イ 体験者数

1,226人：和船体験213人、風土記：古代のアクセサリ49人、竹のタガのキーホルダー46人、どろめんこの絵付け107人、畳のコースター58人、綿菓子作り223人、小皿の絵付け87人、合羽摺りのしおり作り69人、はがきの紙漉き76人、機織りコースター35人、竹のぽっくり作り59人、土間ぼうき作り20人、竹の花器作り25人、野点51人、さくらいろいろガイド108人、

#### ウ 入館者数

3,213人（4日 2,149人、5日 1,064人）

#### (2) 春のまつり

5月3日（日・祝）～5日（火・祝）の3日間、「あそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

### (4) 特別イベント

- ・おらんだ楽隊（香取市）（4日）
- ・大道芸 猿回し（3・5日）
- ・紙芝居
- ・大道芸 滑稽芸（おじゃるず：4日）
- ・昔語り
- ・大道芸 曲芸（サクノキ：4日）
- ・時代衣裳変身体験
- ・大道芸 白い物の怪と天狗（5日）
- ・レトロ写真館
- ・けん玉あそびとパフォーマンス（3・5日）
- ・竹とんぼ作り（4・5日）
- ・和船体験

### (ウ) 実演・体験

竹の紙鉄砲、昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、トレイグライダー、ざる・かご作り（実演 岩立佐太雄・4日）、甲冑試着（5日）、野点（吉本まさ子・3・4日）、茶道（5日）、鍛冶屋の技（ラシャ切り鋏の実演・北島和男・5日）、千代紙ろうそく作り、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、絵付け（小皿）、鯉のぼり作り、お箸作り、和船体験（印旛沼漁協組合）、縄文ハンター

### (エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積 実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩舘和己（下駄）、矢吹 覚（べっこう細工）、北島和男（刃物）、森 隆夫（雨城楊枝）、岩崎雅子（煎餅）、大川 巧修（和菓子）、米井 仁（暈製品）
- ・学校生産物販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
ちまき、柏餅、駄菓子、軽食、けん玉 他

## イ 体験者数

11,236人：時代衣裳変身体験700人、昔語り196人、紙芝居553人、竹の紙鉄砲710人、機織りコースター作り125人、風車作り1,118人、甲冑試着78人、野点143人、茶道229人、千代紙ろうそく作り764人、どろめんこの絵付け1,711人、綿菓子作り871人、鯉のぼり作り720人、和船体験1,612人、縄文ハンター659人、絵付け（小皿）530人、お箸作り517人、

## ウ 入館者数

21,316人（3日6,489人、4日7,564人、5日7,263人）

### (3) むらの縁日・夕涼み

8月8日（土）・9日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに

演目を実施した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や屋外映画会、怪談話、子ども浴衣の着付けなどを実施し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ① 〈日中〉和船体験、紙芝居、フェイスペイント、シャボン玉ショー、妖狐（8日のみ）
- ② 〈夕方〉子どもみこし、大人向け怪談話、星空映画会、打ち上げ花火

### (イ) 実演・体験

和船体験（印旛沼漁協組合）、茶道（吉本まさ子）、竹の水鉄砲、張り子のちぎり絵、どろめんこの絵付け、手摺りのうちわ、風鈴の絵付け、金魚すくい、てんつき、射的、提灯の貸出、ほおずき提灯、原始古代のアクセサリー、子ども浴衣の着付け、昔のあそび、涼しい音を作ろう、打ち水、縁台将棋

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品等  
岩崎雅子（煎餅）、駒野幸子（とんぼ玉）、岩館和己（下駄）、北島和男（刃物）
- ・ 物品販売  
駄菓子、軽食
- ・ 館内生産物販売  
むらの麦茶

## イ 体験者数

9,961人：和船体験 734人、茶道150人、竹の水鉄砲276人、張り子のちぎり絵298人、どろめんこの絵付け927人、手摺りのうちわ363人、風鈴の絵付け311人、金魚すくい745人、てんつき1,243人、射的1,293人、ほおずき提灯369人、原始古代のアクセサリー131人、子ども浴衣の着付け20人、紙芝居582人、大人向け怪談話248人、星空映画会720人、子ども神輿144人、ヨーヨー釣り1,106人、提灯の貸出60人、フェイスペイント241人

## ウ 入館者数

12,276人（8月8日（土）6,142人、9日（日）6,134人）

## (4) 稲穂まつり

9月20日（日）・21日（月）の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の実演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の実演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・ 笹川の神楽（笹川の神楽保存会・20日）

- ・佐原のお囃子（佐原囃子恵寿美会・21日）
- ・木積の藤箕作り（国指定重要無形文化財・木積箕づくり保存会・21日）
- ・けん玉パフォーマンス
- ・江戸糸あやつり人形（20日）
- ・邦楽の演奏（20日）
- ・和妻（21日）
- ・おじゃるず（21日）
- ・紅勘（21日）
- ・紙芝居・昔語り
- ・和船体験
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・稲穂プレゼント
- ・投網

#### (イ) 実演・体験

投網の実演と体験（林英夫・村松晴男）、時代衣裳変身体験、利き酒会、ポン菓子、落花生の収穫体験、かんたんわらぼうき作り、機織りコースター、かんたんモナカ作り、稲穂結びの飾り紐作り、こけしと張り子の絵付け、茶道（吉本まさ子）、お箸作り、縄文ハンター、農具の体験、ざる・かご作り実演（岩立佐太雄・20日）・農具作り実演（稲坂徳太郎）

#### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積 実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、岩崎雅子（せんべい）、米井仁（畳加工品）、矢吹覚（べっ甲）
- ・物品販売  
お米アイス、駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
ふかしじゃがいも、むらの新米

#### イ 体験者数

7,876人：紙芝居303人、昔語り87人、和船体験876人、投網400人、時代衣裳変身体験381人、農具の体験1,155人、機織りコースター76人、利き酒会231人、落花生の収穫体験98人、簡単わらぼうき作り168人、かんたんモナカ作り1,392人、稲穂結びの飾り紐作り235人、綿菓子作り564人、けん玉389人、こけしと張り子の絵付け552人、茶道147人、お箸作り444人、縄文ハンター378人

#### ウ 入館者数

10,133人（20日 4,481人、21日 5,652人）

### (5) ふるさとまつり

11月3日（火・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第39回ふるさとまつり」が開催された。ふるさとまつり実行委員を組織し、房総のむら友の会、房総のむら、栄町が協働し事業を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・ 祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・ 茶席
- ・ 大道芸（がまの油売り・綱渡り・しんこ細工）
- ・ もちまき大会
- ・ お菓子プレゼント
- ・ 民舞・和太鼓（栄町）の上演

### (イ) 展 示

- ・ 江戸菊の展示（商家町並み）

### (ウ) 実演・体験

- ・ 体験  
機織りコースター作り、さつま芋の収穫体験、風車作り、どろめんこ作り、綿菓子、絹の組紐ストラップ、畳のコースター、甲冑打掛試着、和船体験（印旛沼漁協組合）、縄文ハンター
- ・ 実演  
土人形（千葉惣次）、葉（十全大補湯・麻生潤子）、鍛冶屋の技（ラシャ切り鋏・北島和男）、べっ甲細工（矢吹覚）、浮世絵の摺り（松崎啓三郎）

### (エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品  
岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ細工）、矢吹覚（べっこう細工）、北島和男（刃物）、川添睦子（七宝焼）、大川巧修（和菓子）、駒野幸子（とんぼ玉）
- ・ 学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・ 物品販売  
駄菓子、軽食  
鋏、刃物研ぎ  
竹細工
- ・ 館内生産物等  
ふかし芋

## イ 体験者数

2,657人：機織りコースター作り46人、さつま芋の収穫101人、新鮮野菜の収穫259人、風車作り357人、どろめんこの絵付け 440人、絹の組紐ストラップ 68人、畳のコースター作り167人、甲冑試着22人、打掛試着19人、和船体験403人、綿菓子作り262人、縄文ハンター201人、企画展関連事業・ラシャ切り鋏作りの実演（見学者312人）

## ウ 入館者数

13,599人

## (6) 地域感謝の日

平成23年度に開催した「～ありがとう！地域とともに25年～千葉県立房総のむら地域感

謝祭」を発展させ、11月23日(日・勤労感謝の日)に「地域感謝デー」として開催してきたが、平成26年度から「地域感謝の日」と名称を変更した。千葉県に在住・在勤している方の入場料を無料にし、地元住民への感謝の意を込めた催し物を行うことで、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・千葉県在住・在勤者は入場料無料とした。
- ・「かしましんでんじきしんかげりゆうけんどう鹿島神伝直心陰流剣道」の演武(農村歌舞伎舞台)
- ・「ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら」(同時開催)
- ・「箏」の演奏

### (4) 実演・体験

機織りコースター、藍染(ハンカチで棒絞り)、七味唐辛子、泥めんこの絵付け、綿菓子作り、菓子入れかご実演(間野政勝)、農具作り実演(鈴木啓支)、版木製作実演(石井寅男)、茶道入門(吉本まさ子)、甲冑・打掛試着、古代のアクセサリー作り

### (7) 伝統工芸品等店先販売

駒野幸子(とんぼ玉)、川添睦子(七宝焼)、穂積実(江戸つまみ細工)、岩舘和己(下駄)、大川巧修(和菓子)、岩崎雅子(煎餅)  
豚汁の販売、蒸かし芋、味噌田楽、駄菓子、軽食

### (1) その他

同時開催：ユニセフ・ラブウォーク183人

## イ 体験者数

437人：機織りコースター20人、藍染(ハンカチで棒絞り)24人、七味唐辛子12人、泥めんこの絵付け151人、綿菓子作り125人、茶道入門23人、甲冑・打掛試着35人、古代のアクセサリー作り47人

## ウ 入館者数

2,550人

## (7) むらのお正月

平成28年1月2日(土)・3日(日)の2日間、日本の伝統的な正月を紹介し理解を図る目的で、年の始まりの華やかさを再現した演目などを実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展 示

- ・門松(大木戸・商家・農家)
- ・正月風景(商家・武家・農家)

## (イ) 特別イベント

- ・獅子舞「岡田民五郎社中」上演
- ・歌舞伎マジック上演
- ・チンドン獅子舞上演
- ・猿まわし上演
- ・箏演奏
- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

## (ウ) 体験

干支のどろめんこ、干支の押し絵のキーホルダー、干支張り子のちぎり絵、綿あめ、祝い箸、茶道入門（吉本まさ子）、古代のアクセサリー作り、羽つき、独楽、福笑い

## (エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積実（江戸つまみ細工） 北島和男（刃物）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
白玉入りしるこ

## イ 体験者数

3,987人：福茶ぶるまい1,582人、干支のどろめんこ702人、干支の押し絵のキーホルダー322人、干支張り子のちぎり絵401人、綿あめ436人、祝い箸176人、茶道入門198人、古代のアクセサリー作り170人

## ウ 入館者数

9,570人（2日4,374人、3日5,196人）

## (8) 企画展「千葉の鍛冶-鎌と鋏-」

### ア 概要

- ・開催期間 平成27年10月10日（土）～11月29日（日）
- ・開催日数 44日間
- ・会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 第2展示室
- ・内容 本展示では、千葉県内で発掘された製鉄遺跡や鍛冶遺構、古墳時代以降の鎌や鋏などの出土品を紹介するとともに、近年まで農作業で最も使われていた鎌を取り上げ、房州鎌や久留里鎌など全国的にも名の知れた鎌の発祥や生産状況など、その多様性を紹介する。

また、明治期に日本で初めて西洋鋏を作ったといわれる市原の立野平右衛門や、震災や戦災で東京から千葉県に移住してきたラシャ切り鋏職人や、植木鋏職人の活躍などを紹介し、これまでの鍛冶屋調査で明らかとなった、職人によって伝承されてきた鍛冶文化を紹介し、鍛冶屋の作った手道具と利用する我々の営みを見直す展示とした。

## イ 展示構成

### I 鍛冶のはじまり ー古代から中世ー

- 1 道具を作った鍛冶遺構
- 2 鉄を作った遺跡と製錬炉
- 3 鎌の形態ー考古学ではー
- 4 砥石の姿
- 5 中世房総の鍛冶と鋳物の世界
- 6 棟札にみる鍛冶職人
- 7 香取文書にみる鍛冶
- 8 中世の鋳物師



### II 鎌鍛冶の発達 ー近世から現代ー

- 1 江戸時代の鎌産地
- 2 房総にやってきた産地鎌
- 3 千葉県在地鎌
  - 3-1 久留里鎌のはなし
  - 3-2 房州鎌（飛雀印鎌）のはなし
  - 3-3 佐原鎌のはなし

### III 鋏鍛冶の発達 ー幕末から現在ー

- 1 江戸時代までの鋏のはなし
- 2 立野平左衛門（平作）の軌跡
- 3 植木鋏の大野正敏
- 4 和製ラシャ切り鋏 弥吉と兼吉
- 5 北島和男に受け継がれた技

### IV 鉄の文化がもたらしたもの

- 1 鍛冶屋の姿 稲坂家
- 2 鎌と鋏の民俗事例と年中行事
- 3 むらの鍛冶屋さんたち

### 体験コーナー

- ・砂鉄で遊ぼう
- ・千葉県の鍛冶屋紹介ビデオの上映
  - 『房総プロムナード ～野鍛冶～』
  - 『房総プロムナード ～上総鋏～』
  - 『いまに息づく鉄の魔術師』（市原市製作）
  - 『ラシャ切り鋏づくりの技』（房総のむら製作）

### 講演会・解説会・体験・ワークショップ

- ・講演会「和鉄のはなし」
  - 講師：東京農業大学 星野欣也
  - 日時：11月21日（土） 13：30～15：00

場 所：風土記の丘資料館集会室

・展示説明会

日 時：10月12日（祝・月）、17日（土）、24日（土）、11月15日（日）  
13：30～14：30

・鍛冶の体験会

日 時：10月18日（日）、11月1日（日）  
①10：00～ ②13：30～

場 所：風土記の丘資料館

・ワークショップ「ラシャ切り鋏製作の実演」

実 演 者：北島和男

日 時：11月3日（祝・火）

①10：00～12：00 ②13：30～15：30

場 所：鍛冶屋

・ワークショップ「ラシャ切り鋏を使った裁断の実演と体験会」

実 演 者：中丸敏朗

日 時：11月8日（日） 13：30～15：30

場 所：総屋

・ワークショップ「農具作りの実演」

実 演 者：高梨欣也

日 時：11月22日（日）、23日（祝・月）

場 所：鍛冶屋

## ウ 関連印刷物等

---

・ポスター・チラシ、展示解説図録

## エ 関連行事

---

### 協力

---

「上総もめん展—東金、九十九里地方の木綿文化—」

会 期：平成27年7月4日～1年間

会 場：東金文化会館 常設展示室

展示内容：房総のむら「もめん展」の提供資料と「大矢織物」、「あぶでん」、  
「村井綿店」所蔵の資料などを展示。

【主催】 東金市郷土研究愛好会

平成26年度特別展「もめん—房総の木綿文化—」における調査結果や、作成したパネルを提供した。

## 2. 展示・演目の展開

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

#### (7) めし屋（かど屋）

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
家庭料理 房総の	せりご飯（実演・体験）	館職員	2	19
	落花生のおそうざい（体験）	館職員	2	35
	いわしのサンガ焼き （実演・体験）	館職員	2	5
行事食	えびす講の料理（展示）	館職員	3	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
楽しい太巻き寿司（実演・体験）		館職員	10	97
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8	71
太巻き寿司の実演		館職員	4	—
夏休み太巻き寿司教室（体験）		館職員	2	19
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2	20
計			40	266

#### (イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）	館職員	6	165
そば打ち（実演）	館職員	9	—
手打ちそば（実演・体験）	館職員	12	110
変わりそば（抹茶）（実演・体験）	館職員	2	25
変わりそば（ゆず）（実演・体験）	館職員	2	35
いもつなぎのそば（実演・体験）	館職員	2	30
更科そば（体験）	館職員	2	40
干しうどん（展示）	館職員	2	—
うどん作り（実演・体験）	館職員	6	115
そば打ちコース（体験）	館職員	8	6
計		53	526

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）	館職員	4	53
すずめ焼き（実演）	高城良平・高城よし	2	—
鯉料理（実演・体験）	高城良平	2	7
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2	10
なまず料理（体験）	館職員	2	210
うなぎ裂きの技（体験） ＜わざ指南道場＞	宍倉日出夫	1	2
計		13	282

(エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	3	14
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1	8
抹茶作り（体験）	館職員	23	118
ほうじ茶作り（体験）	館職員	54	1,259
計		81	1,399

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2	20
水羊羹（体験）	大川功修	0	0
黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2	20
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2	20
かるめ焼き（体験）	館職員	4	58
練切り（実演）	大川功修	2	—
おせちを作る甘いもの （正月の準備）（体験）	大川功修	1	14
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1	10
練切り講習会（体験）	大川功修	1	12
昔ながらのカステラ焼き（実演・体験）	館職員	4	12
桜餅（実演・体験）	大川功修	2	21
べっこう飴（体験）	館職員	33	675
煎餅焼き（体験）	館職員	57	5,398
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	15	249

かんたんモナカ（体験）	館職員	58	7,138
白玉だんご（体験）	館職員	6	65
てんつき（体験）	館職員	27	1,903
落花煎餅（実演）	大川功修	2	—
計		219	15,615

#### (カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
江戸つまみ細工（実演・体験）	穂積実	3	17
とんぼ玉作り（実演）	駒野幸子	1	—
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	6	94
組紐ストラップ（実演・体験）	館職員	20	173
組紐（実演）	館職員	2	—
組紐（八つ組）	館職員	4	3
組紐 めがね紐（体験）	館職員	9	27
組紐 帯じめ〈かごめ組〉（体験）	館職員	2	2
組紐 キーホルダー（実演・体験）	佐久間さち子	3	18
組紐講習会（体験）	佐久間さち子	3	6
糸染講習会〈麻〉	館職員	1	6
糸染講習会〈絹〉全2回	安井永子 佐久間さち子・館職員	2	12
ちりめん細工〈匂袋〉（体験）	館職員	4	8
ちりめん細工〈巾着袋〉（体験）	館職員	4	3
亀の飾り結び（体験）	館職員	5	9
飾り結び（体験）	館職員	9	93
かんたん袋物（体験）	館職員	16	64
くくり猿（体験）	館職員	16	100
組紐コース（体験）全5回	佐久間さち子	10	35
組紐コース作品展（展示）	館職員	7	—
計		127	670

#### (キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	9	44
藍のしぼり染〈Tシャツ〉 （実演・体験）	大津翠	2	9

藍のしぼり染〈手ぬぐい〉 (実演・体験)	大津翠	4	16
藍のしぼり染〈大判飾り布〉 (実演・体験) 全2回	大津翠	2	10
上級者の藍染(体験) 全3回	安井永子・館職員	4	6
合羽摺り(体験)	館職員	10	94
型紙から彫る合羽摺り 〈柿渋染め〉(体験)	館職員	20	202
型染(実演・体験)	安井永子・館職員	16	61
藍のうつし染(体験)	館職員	15	295
藍の生葉染(体験)	館職員	8	70
初心者の草木染〈春〉(体験)	安井永子・館職員	2	20
初心者の草木染〈冬〉(体験)	安井永子・館職員	2	19
草木染学(体験)	安井永子・館職員	3	24
上級者の草木染(体験)	安井永子・館職員	5	15
刺子(体験)	館職員	1	2
肌襦袢作り(体験) 全2回	戸津富子	2	4
作務衣作り(体験) 全4回	戸津富子	4	11
藍建(実演)	館職員	22	—
計		131	902

(7) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
浮世絵の摺り(実演・体験)	林勇介	6	20
版木〔年賀状〕(体験)	石井寅男	5	20
版木〔はがき絵〕(体験)	石井寅男	2	5
版木〔千社札〕(実演・体験)	石井寅男	2	9
和製本〔小さな和本〕(体験)	鈴木昭代	3	15
和製本〔小さな帙〕(体験)	鈴木昭代	1	2
和製本講習会	鈴木昭代	4	8
御朱印帳	館職員	4	28
浮世絵講習会(体験)	松崎啓三郎	4	12
かんたん木版摺り(体験)	館職員	26	463
一色摺り(体験)	館職員	15	212
多色摺り(体験)	館職員	17	76
和綴じのメモ帳(体験)	館職員	38	820

折り本のカレンダー（体験）	館職員	17	258
カバー付きメモ帳	館職員	10	74
むらの達人講座－木版摺り 初級コース	松崎啓三郎・館職員	10	17
むらの達人講座－木版摺り 中級コース	松崎啓三郎・館職員	4	11
計		168	2,050

#### (ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
紙漉き（体験）	館職員	7	112
紙漉き（実演）	館職員	23	—
和紙原料作り（実演）	館職員	2	—
かんたん和紙作り（体験）	館職員	4	96
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	2	29
紙人形（体験）	館職員	2	10
押し絵（体験）	館職員	2	22
紙人形のしおり（体験）	館職員	15	102
折り紙（体験）	長谷川太市郎	2	91
折り紙講習会（体験）	長谷川太市郎	3	3
紋切り型（体験）	館職員	22	382
計		84	847

#### (ク) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく作り（体験）	館職員	293	8,766
和ろうそく作り（体験）	館職員	8	19
小さな和ろうそく作り（体験）	館職員	4	12
杉玉作り（実演・体験）	吉野正美	6	12
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4	16
計		315	8,825

#### (ク) 薬の店（佐倉堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
薬（実演）	高橋喜世司・中嶋純代 麻生潤子・中島慶子	9	—

薬研で作るシナモンパウダー（体験）	館職員	14	360
七味唐辛子（体験）	館職員	19	164
杉葉の蚊取り線香作り（実演）	館職員	2	—
計		44	524

### (シ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4	27
竹編みの妙技（実演）	間野政勝	2	—
竹細工講習会（体験）	間野政勝	14	62
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	3	27
菓子入れかご（当日体験）	間野政勝	2	29
張り子（実演・体験）	鎌田芳朗	6	43
夏休み張り子講習会（全4回）	館職員	15	32
べっ甲細工（実演・体験）	矢吹覚	2	14
房州うちわ（体験）	太田美津江	2	25
柄から作る房州うちわ	太田美津江	1	6
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3	16
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2	17
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1	3
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2	9
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
張り子の絵付け（体験）	館職員	88	2,232
小さな張り子作り（体験）	館職員	29	220
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	7	63
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	5	53
計		189	2,878

### (ス) 畳の店（安房屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
畳作り（実演）	加藤猛・米井仁	4	—
畳の敷物作り（体験）	館職員	6	14
畳のコースター作り（体験）	館職員	164	5,347
畳表作り（体験）	館職員	20	487
計		194	5,848

## (セ) 瀬戸物の店 (すゑや)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
やきもの作り (実演)	原泰弘	13	—
絵付け (体験)	館職員	19	307
製陶 [手びねり] (体験)	館職員	10	61
製陶 [蹴ろくろ] (体験)	館職員	26	65
製陶 (体験)	館職員	10	157
やきもの作り (体験)	館職員	9	8
やきもの小物作り (体験)	館職員	7	63
登り窯によるやきもの作り (体験)	鈴木貴之・館職員	48	296
土人形 (実演・体験)	千葉惣次・館職員	10	6
小さな土人形 (体験)	館職員	5	71
七宝焼 (実演・体験)	川添睦子	9	72
夏休み七宝焼教室 (体験)	川添睦子	3	26
七宝のキーホルダー (体験)	館職員	7	166
風鈴の絵付け	館職員	18	662
むらの達人講座—やきものコース	館職員	216	332
計		410	2,292

## (ソ) 堀割

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
和船体験	印旛沼漁協	7	795
むらの達人講座—船頭指南—	村松春男	5	7
計		12	802

## (タ) 木工所

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ (体験)	岩館和己	6	12
大工の技 [さいころ作り]	岩瀬繁・佐伯・竹澤・館職員	4	196
左官の技 (実演・体験)	大崎英雄	3	362
木挽の技 (実演・体験)	館職員	10	209
樽作り (実演)	萩原幹雄	2	—
ミニ樽のキーホルダー (体験)	館職員	8	38
竹のタガのキーホルダー	館職員	18	176
お箸作り	館職員	26	565
親子木箱作り体験	館職員	4	30
計		81	1,588

(フ) 鍛冶屋（夷隅屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
鍛冶屋の実演	館職員	6	—
草取り鎌	稲坂徳太郎	8	14
小刀	北島和男・鈴木啓支	6	10
小刀作り入門	館職員	18	32
西洋小刀	館職員	6	14
鍛冶屋の技（実演）	北島和男	2	—
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	6	17
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	6	36
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	4	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	12	20
包丁作り（実演）	稲坂徳太郎	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4	24
和釘作り（体験）	館職員	27	41
鍛冶初級コース（体験）	館職員	6	6
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	4	3
計		116	217

(ツ) 町並み（生活歳時記）

演 目 名(施設)	指 導 者	実 施 月 日	内容 (体験者数)
端午の節句	館職員	5月1～6日	展示
七夕	館職員	7月4・5・7日	展示
土用の丑	館職員	7月24日	展示
盆の商い	館職員	8月1・2日	展示
ふいご祭り	館職員	11月7・8日	展示
えびす講	館職員	11月20～22日	展示
正月の準備・正月	館職員	12月19・20日（実演） 12月22～24日 1月2～6日（展示）	実演・展示
太子講	館職員	1月14～16日	展示
節分	館職員	1月31日・2月1～3日	展示
初午	館職員	2月6・7日	展示
針供養	館職員	2月6（午後から）・7日	展示

## (7) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容（参加者数）
さくら草（辻広場）	館職員	4月14日～4月30日	展 示
朝顔（辻広場）	館職員	7月15日～9月6日	展 示
江戸菊・古典菊（辻広場）	嶋田誠司 ・館職員	10月29日～12月6日	展 示

## (ト) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	84	5,002
飾り結び（体験）	館職員	13	549
昼のコースター作り（体験）	館職員	46	2,085
どろめんこ（体験）	館職員	65	3,489
木版染め（体験）	館職員	28	1,342
紋切り型（体験）	館職員	0	0
製陶（体験）	館職員	1	7
そば打ち	館職員	0	0
張り子	館職員	3	83
太巻き寿司	館職員	1	20
べっこう飴	館職員	2	87
房州うちわ	太田美津江	3	74
土人形	千葉惣次・館職員	2	44
小麦まんじゅう作り	館職員	1	19
計		249	12,801

## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

#### ア 体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
甲冑試着（体験）	館職員	111	799
打掛試着（体験）	館職員	78	401
お点前入門（体験）	館職員	291	1,439
茶の湯（体験）	館職員	291	1,808
子ども茶道教室（体験）	館職員	13	189
calligraphy	館職員	48	4
計		832	4,640

## イ 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	79	2,677
計		79	2,677

## イ 展示

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容（参加者数）
端午の節供	館職員	5月1日～5月5日	展 示
正月の準備	大木一男	12月19日～12月24日	展 示
正月	館職員	1月2日～1月6日	展 示
節分	館職員	2月2日・2月3日	展 示

## (3) 農 家

### ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、体験者数欄における「人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。この他江戸野菜プロジェクトに伴う野菜の栽培を行った（64ページ参照）。

また、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、おつて、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

月 作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水稲(上・下)	●●	▲▲				■	■					
(水田へのレンゲソウ)		■ (片付)					●					
陸稲(安)		●					■					
大麦(上・安)		■	■				●	●				
小麦(上・安)			■	■				●				
ジャガイモ(上・安)			■	■								●
サツマイモ(上・安)		▲▲					■	■	■	■		● (芋床)
キュウリ(上・下)		▲▲		■		■						
ナス(上・下)		▲▲		■		■						
アワ(上・下)		●				■	■					

作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大豆(上・安)				●			■ ■	■ ■ ■	■			
ソバ(上)	● ●		■ ■	■		● ●		■ ■				
大根(上・下・安)			■			● ●		■ ■				●
ヒエ(上・下)		● ●				■ ■						
カボチャ(下)	●	▲			■ ■ ■							
ネギ(上・下)									■ ■	■ ■	■	●
落花生(上・安)		●					■ ■					
キビ(上・下)		●				■ ■						
小豆(上・安)			● ●				■ ■	■				
モロコシ(下)		●	●			■	■					
ラッキョウ(上・安)			■		●							
インゲン(上・下)	●			■ ■	●	■	■					
タマネギ(上・安)			■			●		▲				
サトイモ(上・下)			▲					■ ■				
ベニバナ(上・下)				■ ■								●
ワタ(下)		●				■ ■ ■	■					

(7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
上 総 の 農 家	米作り ①田植え(体験)	館職員	1	9
	②稲刈り(体験)	館職員	1	22
	③稲の脱穀と粃摺り(体験)	館職員	1	13
	農家的一天(体験)	館職員	1	7
	かまどで昼ご飯(体験)	館職員	1	12
	かまどで晩ご飯(体験)	館職員	1	5
	炭焼き〔伏窯〕(実演・体験)	館職員	2	0
	炭焼き〔大窯〕(実演・体験)	館職員	7	8
	くん炭作り(実演・体験)	館職員	2	5
	堆肥作り(体験)	館職員	2	7
	じゃがいも掘り(体験)	館職員	3	197
	さといも掘り(体験)	館職員	2	10

上総の農家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	27	653
	わざ指南道場 果樹の手入れコース（体験）	宮崎弘	2	30
	むらの達人 オーナー制米作りコース（体験）	館職員	6	2
	小 計		70	985
下総の農家	農家の一日（体験）	館職員	1	5
	かまどで昼ご飯（体験）	館職員	1	9
	かまどで晩ご飯（体験）	館職員	1	7
	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	4	123
	菜種油作り（実演）	館職員	1	—
小 計		8	145	
安房の農家	新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	22	1,164
	らっきょう漬け（実演）	館職員	1	—
	らっきょうの収穫（体験）	館職員	1	44
	落花生の収穫（体験）	館職員	5	129
	さつまいも掘り（体験）	館職員	7	281
	大豆の収穫（体験）	館職員	6	277
	むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	2	4
小 計		44	1,899	
計		123	3,031	

#### (4)食品加工

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
上総の農家	茶摘み（体験）	館職員	3	150
	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ（体験）	館職員	5	48
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（実演・体験）※準備含む	石塚勲	3	11
	干しずいき作り（実演）	館職員	1	—
	小 計		14	209
下総の農家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1	7
	麦茶作り（体験）	館職員	2	8
	こんにゃく作り（体験）	館職員	2	20
	味噌作り（体験）	館職員	3	10
	小 計		8	45
安房の農家	普段の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演・展示）	館職員	1	—
	小 計		5	—

計	27	254
---	----	-----

(ウ)手工芸

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
上総の農家	なべ敷き作り (体験)	館職員	2	10
	シュロのハエたたき (体験)	館職員	1	5
	柿渋作り (体験)	館職員	2	10
	上総のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3	25
	米俵作り (実演)	館職員	2	—
	棧俵作り	館職員	2	7
	小 計		12	57
下総の農家	機織り (実演)	館職員	8	7
	機の手仕事 (実演)	館職員	7	—
	機織り [草木染めストール] (体験)	館職員	9	8
	機織り [草木染めストール長] (体験)	館職員	12	11
	機織り [テーブルセンター] (体験)	館職員	12	37
	機織り [テーブルセンター大] (体験)	館職員	8	10
	機織り [花瓶敷] (体験)	館職員	10	6
	機織り [コースター] (体験)	館職員	49	861
	むらの達人 機織りコース (体験)	館職員	23	30
	綿の種取り (体験)	館職員	7	71
	木綿糸作り (体験)	館職員	2	5
	木綿糸作り入門 (体験)	館職員	2	4
	ぼっち笠作り (体験・実演)	館職員	10	8
	ぼっち笠 (小) 作り (実演・体験)	館職員	4	1
	みの作り (実演)	高津登志子 館職員	6	—
	むしろ織り (体験)	館職員	3	12
	もっこ編み (実演)	館職員	1	—
	ゆうがお細工 (体験)	館職員	2	11
	下総のお飾り作り (体験)	館職員	3	24
土間ぼうき作り (実演・体験)	館職員	3	13	
小 計		181	817	
安房の農家	わらじ作り (実演・体験)	館職員	5	2
	わらぞうり作り (実演・体験)	館職員	6	11
	わらぞうり作り<上級> (実演・体験)	館職員	2	2
	バッチ笠作り (実演)	館職員	2	—
	日ごも編み (実演・体験)	館職員	3	2

ケダイ作り（実演・体験）	館職員	1	1
足半作り（実演・体験）	館職員	3	6
竹の皮ぞうり作り（体験）	館職員	4	8
竹編みのコースター作り（体験）	館職員	2	27
竹ぼうき作り（実演・体験）	館職員	1	2
安房のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3	22
小 計		32	83
計		225	957

## (工)生活歳時記

下表における演目名の記載で(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演 目 名(施 設)	指 導 者	実 施 月 日	内 容 (体験者数)
犬供養 (下)	館職員	4月17日	実演・展示
水口祭り (上)	館職員	4月18日	実演・展示
雛祭り (上・安)	館職員	4月19・21日	展示
端午の節供／祝い膳作り (安)	館職員	5月3～5日／6月19・20日	実演・展示
人形送り (下)	館職員	5月15日	実演・展示(10)
さなぶり (上) (下)	館職員	5月20・21・23・31日	実演・展示
お荒神様の宿替え (安)	館職員	6月5日・12月20日	実演・展示
七夕	館職員	7月4・5・7日	体験(92)・展示
虫送り (上)	館職員	7月6日	実演・体験
七夕馬作り (上・下・安)	館職員	7月20日 (下) 8月2日 (上・安)	実演・体験(下2)
盆 (上・下・安)	館職員	8月13～15日	実演・展示 体験(上15・下23)
十五夜・月見 (上・下・安)	館職員	9月26・27日	実演・展示 体験 (下1)
刈り上げ (上・下)	館職員	9月16・17・21日	実演・展示
十三夜 (上・下)	館職員	10月24・25日	実演・展示 体験 (上0)
冬至 (上・下)	館職員	12月22日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月20・22・23・24日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・5・6日	実演・展示
どんど焼き (上)	館職員	1月10日	体験 (100)
節分 (上・下)	館職員	2月2・3日	展示 体験(上106・下70)
おびしゃ (上・下)	館職員	2月11日・27・28日	実演・展示 随時体験(上106)

むらの災いよけ	館職員	2月6・7日（下）、2月25～27日（上）、2月24・25日（安）	実演・展示・体験（下7）
七草（下）	館職員	2月13・14日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	2月20・21日	実演・展示 体験（上20・下5）
モチビヤリ（安）	館職員	3月12・13日	展示
計		98	604

### (オ)子供の遊び

	演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
上総の農家	うぐいす笛作り（体験）	館職員	4	197
	風車作り（体験）	館職員	5	322
	節供凧作り（体験）	長谷川光夫 仲田一夫	1	3
上総の農家	麦わらの虫かご作り（体験）	館職員	2	23
	竹の水鉄砲作り（体験）	館職員	3	157
	竹のぶんぶん蟬作り（体験）	館職員	3	118
	木の実のおもちや作り（体験）	館職員	2	47
	竹のぽっくり作り（体験）	館職員	2	32
	竹馬作り（体験）	館職員	2	7
	わら日和（体験）	館職員	2	29
小 計			29	1,087
下総の農家	竹の紙鉄砲作り（体験）	館職員	3	71
	竹のけん玉作り（体験）	館職員	3	34
	竹日和（体験）	館職員	5	47
	縄ない（体験）	館職員	3	6
	コマ・ベーゴマ指南（体験）	館職員	5	298
	小 計			19
計			48	1,543

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

### (カ)宿泊体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2	24(12)
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2	20(10)
計		4	44(22)

#### (キ) 団体体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
竹の花器作り	館職員	5	74
竹の紙鉄砲作り	館職員	27	1,045
縄ない	館職員	2	39
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粃摺り）	館職員	3	129
計		37	1,287

#### (4) 農村歌舞伎舞台

##### ア 太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

##### イ 展示「ビックリひなまつり」の開催

開催期間：平成28年2月17日（水）～平成28年3月8日（火）

（開催日数 18日、入館者数 8,650人）

概 要：平成27年4月より展示として活用することを目的として雛人形寄贈者を募ったところ、各家庭で眠っていた思い出深い雛人形が120体程寄贈されたことから、「雛祭り」演目の充実を図ることを目的として開催し、併せて、2・3月に展示を行うことで、当該期の集客を図った。

開催会場：農村歌舞伎舞台



## (5)風土記の丘資料館

### ア 常設展示

第1展示室「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室「原始・古代の生活」

回廊展示「房総半島の生い立ち」「原始・古代の信仰」「中世の焼き物」

(各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。)

### イ 出土遺物公開展示

#### (7) 館山道の遺跡展「はるかなる西上総の歴史」

開催期間：平成27年7月18日（土）～9月23日（水）

（開催日数 68日、入館者数 60,045人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成27年度は、袖ヶ浦市・木更津市・君津市・富津市にまたがる館山道建設に伴う発掘調査により出土した旧石器時代から中世まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

### ウ 企画展示

#### (7) 平成26年度トピックス展「小旅行の地ちば—山中コレクションにみる千葉の海水浴—」

開催期間：平成27年3月7日（土）～平成27年6月7日（日）

（開催日数81日、入館者 72,588人）

概要：房総のむら所蔵の絵葉書（旧印旛郡長・安房郡長を歴任していた山中家当主により収集された絵葉書「山中コレクション」）の中から、千葉県海・海水浴に関する絵葉書を比較展示した。

#### (1) 平成27年度トピックス展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成27年12月12日（土）～平成28年2月28日（日）

（開催日数59日、入館者 39,516人）

概要：房総のむらの景観や自然を題材とした写真展を資料館で行った。43点の作品応募があった。写真展示に並行して館所蔵の明治時代後半から昭和時代初期にかけての絵はがき資料「山中コレクション」の中から、成田、安食、印西地域に係わる絵はがきを紹介した。

## (ウ) 平成27年度トピックス展「里山と林業—千葉の炭焼き—」

開催期間：平成28年3月12日（土）～平成28年6月12日（日）

（開催日数 18日、入館者数 13,179人）※データは平成28年3月31日までのもの。

概要：君津市内で、昔ながらのムジナ窯（岩盤に横穴を掘って造った炭焼き窯）を使用して炭焼きを行っている職人の技を、実物資料、パネルで展示。併せて、千葉県の炭焼きの歴史と、房総のむらの炭焼き体験を紹介した。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室

## エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の数である。

### (7) 体験演目

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の道具	土器作り(体験)	館職員	2	13
	ミニチュア土器作り(体験)	館職員	2	24
	縄文カゴ作り(体験)	藤ヶ崎たつ子 ・北崎みち子・館職員	2	16
	火起こし体験(体験)	館職員	2	63
	縄文ハンター(体験)	館職員	2	123
原始・古代の飾り	鹿角製ペンダント作り(体験)	館職員	5	93
	貝のアクセサリ作り(体験)	館職員	6	69
	大珠作り(体験)	館職員	5	52
	勾玉作り(体験)	館職員	22	428
	琥珀玉作り(体験)	館職員	22	219
原始の古折	土偶・埴輪作り(体験)	館職員	2	12
古代の食事	古代塩作り(体験)	館職員	1	2
	縄文料理(体験)	館職員	2	9

歴史教室	拓本教室（基礎編）	館職員	3	13
計			78	1,136

### (イ) 歴史ガイド

資料館や、龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
ガイドツアー	考古学ガイド	館職員	4	68
	黄泉の国探検ツアー	館職員	4	153
	建物ガイドツアー	館職員	1	7
計			9	228

### (ウ) 団体体験

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
団体体験	火起こし（体験）	館職員	10	404
	勾玉作り（体験）	館職員	32	1,230
計			42	1,634

## (6) 新規の体験演目

平成27年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	新箸（展示）	2	—
		干しずいき作り（実演）	1	—
		えびす講（展示）	3	—
	下総の農家	機の手仕事（実演）	7	—
		木綿糸作り入門	2	4
		ぼっち笠作り（実演）	4	—
		小正月飾り	2	5
安房の農家	わらぞうり作り<上級>	2	2	
商家	呉服の店	初心者の草木染<春>（体験）全2回	2	20(10)
		初心者の草木染<冬>（体験）全2回	2	19
		草木染学（体験）全3回	3	24(8)
		えびす講（展示）	1	—
	商家の町並み	針供養（展示）	2	—
	小間物の店	糸染講習会<麻>（体験）	1	6
	酒・燃料の店	果実酒・健康酒造り<キンカン酒>（体験）	1	5
		小さな和ろうそく作り	4	12
	薬の店・水車小屋	杉葉の蚊取り線香作り（実演）	2	—
	木工所	親子木箱作り教室	4	30
		樽作り	2	—
	本・瓦版の店	御朱印帳	4	28
	瀬戸物の店	風鈴の絵付け	18	662
	堀割	投網（実演・体験）	2	289
風土記	資料館	拓本教室<基礎編>（体験）	3	13

### ・上総の農家「新箸（にいばし）」（展示）

ススキなどで作った箸で食物を食べる行事で、旧暦では6月27日に行われる。稲の無事な成長を祈るものと言われ、神奈川県の大網白里市から千葉県三浦半島にかけて見られる。展示では、大網白里市砂田地区の様子を再現した。赤飯と吸い物を作り、カッテに家族4人分の食事を用意し、座敷の仏壇には1人分の食事とススキの葉を供えた。





### ・上総の農家「干しずいき作り」(実演)

ずいきはサトイモの茎のことで、それを乾燥させた「干しずいき」は、昔から保存食として各家で作られてきた。実演ではヤツガシラの茎を使用し、皮を剥いて、わら縄で軒下に干して乾燥させた。後日、主屋2階の軒下に干しずいきを吊るした風景は、来館者から「雰囲気が出ている」「懐かしい」などと好評を得た。

### ・上総の農家「えびす講」(展示)

えびす講とは、七福神の一つである恵比須を祀る行事で、恵比須は農村では「五穀豊穡の神」とされる。展示では、大網白里市の農家で行われていた「えびす講」を再現した。恵比須は暗い所を好むと信じられ、納戸に恵比須と大黒天像を配置し、赤飯・味噌汁・すまし汁・おしんこの他、お金や生さんま、生きたフナを供えた。また、カッテには、家族4人分の食事(恵比須と同じだが、サンマは焼きさんま)を展示した。



### ・下総の農家「機の手仕事」(実演)

主に木綿糸を使って、糸から布を織り上げるまでの「糸紡ぎ」「染色」など様々な工程を実演としてみていただいた。



### ・下総の農家「木綿糸作り入門」(体験)

綿の実から糸になるまでの「種取り」「糸紡ぎ」を行った。



### ・下総の農家「小正月飾り」（実演・体験）

小正月とは1月14・15日を中心とした新年の行事で、当館の農家では、旧暦1月15日前後に、豊作を願って木の枝に餅を飾り付ける「小正月飾り」の実演展示を行っている。

平成27年度下総の農家では、お客様を募集して飾り付けを行った。かまどでもち米を蒸し、杵と臼で餅をついていただく。そして、豊作を願い「栗の木」に餅をさして飾り付けを行った（成木餅）。体験者には、小さめの成木餅を作りお持ち帰りいただいた。

### ・安房の農家「わらぞうり作り<上級>」（実演・体験）

わらぞうり作り<上級>は、従来の編み込み作業の他に、わらぞうりの芯となる「わら縄」を作る「縄ない」から始め、「鼻緒作り」も含めた一連の作業を一日かけて行う体験として実施した。

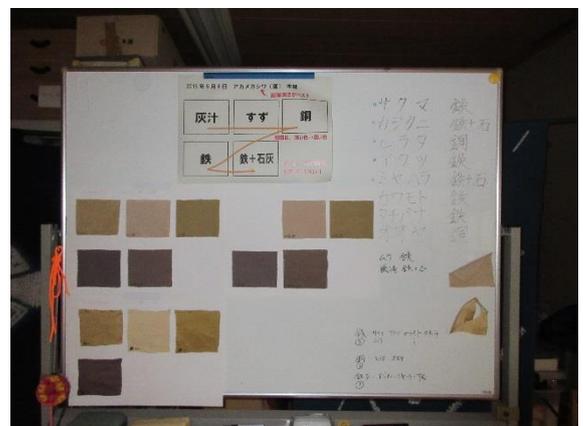


### ・呉服の店「初心者の草木染<春>」（体験）

館内に自生するクララ（一年草）を採集し、薄手の絹布を染色する体験を実施した。媒染剤はアルミと鉄を使用し、参加者の希望を募った。草木染初心者から常連客まで、幅広い層の参加があったが、ムラなくきれいに染め上げる技術を習得することを目標とした。染色家の安井永子先生にご指導いただいた。

### ・呉服の店「草木染学」（体験）

草木染に関する知識を学ぶことを重視した体験を実施した。館内に自生するアカメガシワの葉を採集し、灰汁、錫（スズ）、銅、鉄、石灰を用いて、色の変化を学んだ。参加者は、各自、約15センチ角の絹布を染色し、見本帳を製作した。また、好みの媒染剤を用いて、軽く絞りを入れた風呂敷布を染色した。染色家の安井永子先生にご指導いただいた。





・呉服の店「えびす講」（展示）

色とりどりのえびす布を吊るしたり、反物や足袋を並べて大売出しの風景を一部再現するとともに商売繁盛を願う行事を再現した。

・商家町並み地蔵「針供養」（展示）

古針や折れた針を三方の上に載せた豆腐に刺し、針を供養するとともに、裁縫の上達を願う行事を再現した。



・酒・燃料の店「果実酒・健康酒造りくキンカン酒」（体験）

風邪予防やがん予防の成分が含まれるといわれるキンカンを用いて果実酒造りを実施した。体験の前半は、講師から酒の歴史やキンカンの栄養に関する講話があった。管理栄養士の菅谷敦子先生にご指導いただいた。

・酒燃料の店「小さな和ろうそく作り」（体験）

ハゼの実から採集した木ろうを幾度も塗り付けて、15cm程度の小さな和ろうそくを作る体験を実施した。例年実施している「和ろうそく作り」とは違い、一から芯に木ろうを塗り付けるため、根気が必要であるが、子どもから常連の大人までが楽しんだ。初めて和ろうそく作りを体験する参加者には、西洋ろうそくと和ろうそくの違いや、灯りの歴史についても説明した。当館職員が指導にあたった。





・薬の店・水車小屋「杉葉の蚊取り線香作り」  
(実演)

除虫菊による蚊取り線香が作られる以前に使われていた「杉葉」を用いた蚊取り線香を再現した。杉玉作りで不要となった杉葉を乾燥させ、水車で粉にした杉葉と、接着剤代わりになるタブの木の粉と水を混ぜて成形した。乾燥させた線香に火を付けると、心地よい香りが漂い、来館者の興味をひきつけた。当館職員が実演を行った。

・木工所「親子木箱作り教室」(体験)

千葉県特産の山武杉を使って木箱を作る体験。曲尺を使って寸法を測り、鋸や鑿を使って材木を加工し、組んで底板や蓋を付けて箱にする。木箱は、限られた材料を使って、道具箱や小物入れなど体験者の自由な設計で作ることができる。伝統的な大工の基本道具を使うことで、親子で協力して作業をしており、手作りの楽しさを実感している姿が見られた。



・木工所「樽作り」(実演)

樽作りの実演は、平成22年度以来の演目となる。当時の講師であった玉ノ井芳雄氏の唯一の弟子である萩原幹雄氏を講師に迎え、樽作りの技を実演してもらおう。樽用の板を削って1斗樽を作る速さと正確さは師匠譲りで、長い竹を割いて削ってタガに巻き、次々と樽にかけていく姿に、見学者たちからは驚きの表情を見ることができた。

・本・瓦版の店「御朱印帳」(体験)

御朱印を納めるための御朱印帳を作る演目。かつては、寺院を参拝した際、寺院にまつわる仏典を写経したものを納め、その証として参拝者は朱印をいただいた。現在では納経の代わりに300～500円のお金を納めると、どこの寺院、神社でも貰うことができる。近年御朱印帳を手にし、神社仏閣を巡る人も多く、好評であった。

・瀬戸物の店「風鈴の絵付け」 (体験)

ガラス・または陶器でできた風鈴を使って、風鈴に絵付けします。色は赤・青・黄・白・緑・黒の6色を使用します。季節感のある体験で好評を得ている。



・堀割「投網」 (実演・体験)

伝統的な漁法の一つである投網の実演と体験を実施。講師として林英夫氏・村松春男氏の二人を迎え、調整池で実演、おまつり広場で投網を実際に投げてみる体験を実施した。

・風土記の丘資料館「拓本教室<基礎編>」 (体験)

縄文土器のいろいろな文様を拓本にとる体験を実施。学芸委の指導のもと、参加者が縄文土器の破片を選び、湿らせた和紙で土器片を包み、拓墨のついた拓象で墨をのせ、文様を写し取った。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	計
366 (県外 36)	6 (県外 8)	21 (県外 24)	393 (県外 68)

※なお上に記した学校団体以外にも、48の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

※この数字は20名以下の学校も含んでいます。

##### (1) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		計	
		実施日数	体験者数	実施日数	体験者数	実施日数	体験者数
米作り	農 家	1	68	2	61	3	129
縄ない		2	39	—	—	2	39
竹の紙鉄砲作り		27	1,045	—	—	27	1,045
竹の花器作り		5	74	—	—	5	74
千代紙ろうそく	商 家	80	4,861	4	141	84	5,002
どろめんこ		65	3,489	—	—	65	3,489
木版染め		24	1,225	5	117	28	1,342
飾り結び		12	529	1	20	13	549
べっこう飴		1	24	1	63	2	87
畳のコースター		43	2,017	3	68	46	2,085
紋切り型		—	—	—	—	—	—
製陶		—	—	1	7	1	7
張り子		—	—	3	83	3	83
太巻き寿司		—	—	1	20	1	20
小麦まんじゅう		—	—	1	19	1	19
そば打ち		—	—	—	—	—	—
房州うちわ		—	—	3	74	3	74
土人形		—	—	2	44	2	44
茶道	武家屋敷	63	2,096	16	581	79	2,677

火起こし		8	332	2	72	10	404
勾玉作り	風土記の丘	29	1,144	3	86	32	1,230
琥珀玉づくり		—	—	—	—	—	—
むら探検	総屋	109	23,379	6	212	115	23,591
計		468	40,322	54	1,668	522	41,990

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校36校に計53回2348名の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、農家の仕事や家屋の特徴、農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指 導 者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器作り	館職員	栄町立安食台小	3	47
公津原古墳群(解説・案内)	館職員	成田市立吾妻小	1	100
昔のくらし(解説)	館職員	農 家	29	1,288

## ウ インターンシップ等

県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、平成27年度は川村学園女子大学2名、昭和女子大学、國學院大學から各1名ずつ5日間、博物館実習は東京情報大学、二松学舎大学、千葉大学、鶴見大学、東海大学、川村学園女子大学、清泉女子大学から各1名ずつ7日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験や実習を行った。

また、高校生のインターンシップ(職場実習)として県立佐倉東高等学校3名を2日間、県立佐原高校1名を3日間職場実習として受け入れた。

さらに、職場体験として、栄町の栄中学校4名、玉造中学校2名の生徒を2日間、安食台小学校2名の児童を職場体験として1日受け入れた。

小学生から大学生まで、15校計26名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

## エ 教職員を対象とした研修会

学校教職員の研修事業(異業種体験、社会奉仕等体験研修)の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研 修 名	参加学校名	参加者数
初任者研修	栄町立安食小学校、栄町立安食台小学校、栄町立安食中学校	5
2年目研修(フォローアップ研修I)	成田市立吾妻小学校、印西市立大森小学校	4
3年目研修(フォローアップ研修II)	木更津市立吾妻小学校、印西市立西の原小学校、香取特別支援学校	3
10年経験者研修	印西市立西の原小学校、印西市立小倉台小学校、印西市立木刈小学校、成田市立平成小学校	7

## オ 館外での活動

演目名	体験者数	日時	行事名	場所
飾り結び	13	5月30日	圏央道開通記念 プロモーション	阿見プレミアムアウトレット
合羽摺りの エコバッグ	141	6月4日	県民の日中央行事	幕張メッセ
張り子の絵付け	50	6月7日	県民の日印旛地域行事 いんばふれ愛フェスタ	成田国際空港 第2旅客ターミナル前
甲冑・打掛試着	75			
千代紙ろうそく	23	6月25日	放課後子ども教室 「スマイル教室」	印西市立本埜第二小学校
風鈴の絵付け	30	8月13日	オランダ・ベルギー 選手団交流事会	ガンデオホテルズ千葉
合羽刷りの エコバッグ	155	9月26日	千葉・県民芸術祭 中央行事	千葉県文化会館
竹の紙鉄砲	22	11月26日	放課後子ども教室 「スマイル教室」	印西市立本埜第二小学校
張り子の絵付け	9	12月18日	ちば I. CHI. BA	東京駅前KITTE
合羽摺りの エコバッグ	106	3月6日	第5回伝統文化の 森まつり	あおばの森公園芸術文化ホール
風車作り	63			
計	687			

## カ 学習キットの活用

演 目	指 導 者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	171	5,002
縄文土器施文具	館職員	3	115

## (2) 講習会等

### ア 房総座

#### 第28回 房総座

- ・実施日時：平成27年6月7日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席58名・二席46名 合計104人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「一目あがり」「やかん」 二席「狸賽」「お菊の皿」

#### 第29回 房総座

- ・実施日時：平成27年10月25日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席69名・二席34名 合計103人
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「初天神」 二席「猫の災難」

#### 第30回 房総座

- ・実施日時：平成28年2月28日(日) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席96名・二席76名 合計172人
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「花見の仇討」 二席「小政の生立ち」

### イ 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、龍角寺古墳群調査の最新情報や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。会場は風土記の丘資料館集会室。

第1回	5月17日	「龍角寺50号墳の測量調査とその意義」		
	講師	早稲田大学文学学術院		城倉正祥
	参加者数	40名		
第2回	7月26日	「館山自動車道の遺跡」		
	講師	千葉県教育振興財団 文化財センター	小林清隆	
	参加者数	42名		
第3回	9月13日	「龍角寺 浅間山古墳について」		
	講師	房総のむら 風土記の丘資料館		白井久美子
	参加者数	48名		
第4回	2月21日	「埴輪の話」		
	講師	千葉県立中央博物館		萩原恭一
	参加者数	52名		

### ウ ドラム自然楽校

栄町教育委員会主催の自然体験活動「ドラム自然楽校」に協力した。参加者は、町内の小学1～4年生。全9回のプログラムのうち、4回を当館で行った。

5月23日（土） 体験者46名

- ・伝統野菜作り サツマイモ苗の定植
- ・キッズボランティア 館内のゴミ拾い
- ・米作り（田植え） 田植え

9月22日（火） 体験者41名

- ・伝統野菜作り ワタや夕顔の収穫補助
- ・キッズボランティア
- ・米作り（稲刈り） 稲刈り

11月8日（日） 雨天のため中止

- ・米作り（脱穀・粳摺り・餅つき）

11月23日（月・祝） 体験者38名

- ・自然観察ウォーク 当館協力の「ユニセフ・ラブウォーク」に参加

## エ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成27年10月11日（日）午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：108名
- ・奏者：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉
- ・内容：室内楽（ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、ソプラノ）企画展「千葉の鍛冶一鎌と鉄一」によせて 演奏曲：モルダウ(スメタナ)、踊れ喜べ幸いなる魂よ～「アレルヤ」★(モーツァルト)、ゆかいな鍛冶屋(ヘンデル)、リジョイス(シオンの娘よ大いに喜べ)★(ヘンデル)、愛の喜び(クライスラー)、私のお父さん★(プッチーニ)、行進曲「威風堂々」(エルガー)、ありがとう(水野良樹)、日本の歌メドレー「浜辺の歌～七つの子～ふるさと」(成田為三・本居長世・岡野貞一)、この道★(北原白秋・山田耕筰)、村の鍛冶屋(作者不詳)、タイムトゥセイグッバイ★「君と旅立とう」(サルトリ&クァラントット) ※★は歌の入る楽曲

## オ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、芝山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は利根川の水運で栄えた東庄町と銚子市を探検し、古くから残る神社仏閣、名所旧跡等を見学した。

場 所	講 師	実 施 月 日	参加者数	主 な 見 学 場 所
東庄町	館職員	10月31日（土）	7	諏訪大神、延命寺、笹川港、入正醤油工場、西福院、須賀山城

銚子市	館職員	3月21日(月・祝)	11	ヤマジユウ醤油、ヤマサ醤油、ヒゲタ醤油、登録有形文化財磯角商店、飯沼観音、川口神社、外川の町並み
計			18	

## カ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	10, 16, 17, 19, 24, 28, 29	226	11月	5, 10, 11, 14, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 25, 29	963
5月	1, 6, 13, 14, 15, 20, 21, 26, 27, 29, 30	350	12月	2, 5, 6, 8, 9, 11, 16	297
6月	3, 9, 12, 13, 20	289	1月	10, 13, 15, 19, 20, 21, 22, 28, 29, 30	763
7月	8, 25, 28, 29	124	2月	3, 5, 6, 10, 14, 17, 19, 23, 25, 26	426
8月	5, 7, 16, 23, 30	227	3月	1, 4, 6, 27	89
9月	4, 6, 9, 11, 15, 21, 22, 27, 29, 30	724	計	98日	5, 885
10月	1, 2, 3, 8, 12, 15, 16, 21, 22, 23, 28, 29, 30	1, 407			

## キ 自然観察会

### 7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を県立中央博物館と協力し、中央博物館職員講師による観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月19日	8	上総・下総・安房農家エリア
2	野生のきのこ	吹春俊光	10月 4日	22	風土記の丘資料館周辺
3	秋の植物	天野誠	10月17日	7	上総・下総・安房農家エリア
4	コケ植物	古木達郎	11月14日	0	中止
計				37	

### (イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、中央博物館職員や外部講師を招き、体験的な内容で観察会

形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	夜の観察会	城田義友	7月11日	19	上総・下総・安房農家エリア
2	やさしいきのお観察会	吹春俊光	9月19日	12	風土記の丘資料館周辺
計			2回	31	

#### (ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月第2あるいは第3日曜日に自然観察会を行った。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
4月19日	12	10月18日	15
5月17日	11	11月15日	7
6月14日	10	12月20日	7
7月20日	13	1月17日	9
8月16日	4	2月14日	0
9月13日	14	3月13日	2
		計	104

#### (イ) ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に、言葉を添えて展示する行事。案内は、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめ、年6日実施した。

回数	実施月日	参加者数
1	4月25日	25
2	4月26日	51
3	7月25日	30
4	7月26日	35
5	10月10日	45
6	10月11日	35
計	6日	221

#### ク 教職員を対象とした博物館研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

その後、千代紙ろうそく（7月30日）、縄ない（8月5日）の体験と館内ツアーを実施し、学校利用にあたっての質疑を含めた意見交換会を実施した。

- ・実施日時：平成27年7月30日（木）・8月5日（水）午前10時～午後3時30分
- ・会場：総屋2階ほか、町並み、農家など
- ・参加者数：7月30日（30名）、8月5日（5名）

## ケ 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実施日 平成27年8月25日（火）～31日（月）6名、  
9月10日（木）～17日（木）1名
- ・受入れ大学 東京情報大学（1名）、二松学舎大学（1名）、千葉大学（1名）、  
鶴見大学（1名）、東海大学（1名）、川村学園女子大学（1名）、  
清泉女子大学（1名）
- ・実習内容 8月25日 館長講話、千葉県の博物館、房総のむら事業概要、  
施設見学  
8月26日 考古資料の取扱い（風土記の丘）  
8月27日 民具の取扱い（農家）  
8月28日 刊行物の実習（広報・普及）  
8月29日 体験実習（商家）  
8月30日 体験実習（農家）  
8月31日 施設設備管理実習（管理課長）、実習日誌整理

## コ 房総のむら写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風物及び龍角寺・北印旛沼並びに龍絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成27年9月1日（火）～9月25日（金）
- ・応募者数：小学生の部185点、中学生の部18点、  
一般の部14点
- ・審査会：平成27年9月27日（日）
- ・展示会：平成27年10月24日（土）から11月23日（月・祝）
- ・表彰式：平成27年11月15日（日）

## サ おもしろ講座

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、南京玉すだれ・チャンバラ等の大道芸を上演し、参加者に体験をしてもらった。

実施日	内容	参加者数
5月17日	太鼓ワークショップ	198
10月18日	凧作り	30

2月21日	カルタ	83
計		311

## シ 音楽会

### 吉川久子フルートコンサートin房総のむら

実施日時：平成27年5月23日（土）午後1時30分～午後3時30分

参加者数：186名

歴史的に価値ある「旧学習院初等科正堂」の見学とともに、フルートの演奏を目の前で耳にすることにより、音楽の楽しさ素晴らしさを楽しんでいただく事を目的とし、吉川久子フルートコンサート実行委員会との共催事業として実施した。

### 寺井一通シャンソンコンサートin房総のむら

実施日時：平成27年9月27日（日）午後1時～午後3時30分

参加者数：290名

命の尊さ、人との絆、そして愛と平和を表現し歌い続けている寺井一通さんのコンサート（シャンソン）を通して、様々な人たちに夢をもって生きることの大切さを伝えたい。幅広い年齢層の方々に音楽の楽しさや音楽の持つ力を感じてもらいたいという主催者の趣旨から、共催事業として実施した。

## 3) ボランティア事業

新規ボランティアに対して、新人研修会を計2回実施した。房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。総登録者数 72名（各活動で重複登録あり）

## ア 活動グループと登録者数

グループ名	活動内容	登録人数
むらツアーガイド	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	18名

むらの自然ガイド	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行うボランティア。	9名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行うボランティア。	7名
竪穴住居ガイドボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行うボランティア。	2名
昔の暮らしと遊びボランティア	来館者に昔の暮らしと遊びについて、実物に触れさせ、一緒に遊びながら教えるボランティア。	30名
登り窯ボランティア	登り窯焼成の補助を行うボランティア。 (5月～3月中心)	9名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行うボランティア	7名

## イ 研修

### (ア)定期研修会 (春期)

実施日：5月9日(土) 13:30～15:00

参加者：17名

内 容：平成27年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

### (イ)定期研修会 (冬期)

実施日：2月27日(土) 10:00～12:00

参加者：14名

内 容：平成27年度ボランティア活動報告

## (4)刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行月日
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	5,000	27.4.4
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	7,000	27.7.1
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内 (日本語)	A3 (観音折り)	8	60,000	27.7.10

稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	7,000	27.8.5
企画展チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	20,000	27.9.1
企画展ポスター	「企画展」案内ポスター	B2	1	1,500	27.9.1
企画展「千葉の鍛冶－鎌と鉄－」解説書	「企画展」の展示内容及び展示資料の解説	A4	32	600	27.10.8
千葉県立房総のむら年報29	平成26年度房総のむらの全事業紹介	A4	72	180	27.10.8
地域感謝デーチラシ	「地域感謝デー」案内	A4	2	7,000	27.10.3
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	7,000	27.11.2
平成28年度千葉県立房総のむら体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	100	3,500	28.3.8
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	6,000	28.3.11

## (5) ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログ、ぼうじろーツイッターなどを紹介した。ホームページの内容は以下のとおり。

[房総のむらとは]	館内案内図、常設展示など。
[体験演目スケジュール]	体験・実演の内容、日程など。
[お知らせ]	房総のむらからのお知らせ。
[利用案内]	入場料金、アクセス方法、団体予約など。
[旬の情報]	館内の花情報を中心とした、最新の画像集。
[展覧会&イベント情報]	企画展、まつり、むらの寺子屋、自然観察会、町並み探検隊などの紹介。
[団体案内]	団体予約、各種申請書のダウンロードなど。
[ロケ案内]	ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。
[壁紙&フォトギャラリー]	四季折々の房総のむらの風景画像。
[メールマガジン]	メールマガジン配信登録など。
[桜情報]	桜の開花時期限定の、館内の桜情報。
[歳時記ブログ]	日々様子を綴ったブログ。
[MOVIE]	動画による演目等の紹介。
[デジタルミュージアム]	
[千葉県の七夕馬]	[災いくるな]
[房総のむら年中行事]	
[衣・食・住・技－房総のまちとむら]	[探検！昔の商店街]
[Wind&Earh]	[ChibaOrigin]
[DizstersRevia]	[むらの登り窯]
[ぼうじろーの巣]	ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。
※本年度より、館報『大木戸』55・56号をデジタル化し、ページにアップした。	
※他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。	

## (6) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	28点	10,605箱	378点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,903点	47点	2,950点
計	350点	2,931点	255点	3,536点
			10,605箱	10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、（公財）千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

#### イ 受託資料等

分類	受 託	製 作	借 用	計
考古資料	23点	0点	23点	46点
自然資料	0点	0点	0点	0点
民俗資料	0点	1,506点	0点	1,506点
計	23点	1,506点	23点	1,552点

#### ウ 資料活用

##### (7) 長期借用（常設展示）

資料名	種類	点数	所 蔵	借 用 期 間	借用開始年月日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H27.4.1 ~ H28.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H27.4.1 ~ H28.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出土 銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H27.4.1 ~ H28.3.31	H8.3.11~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H27.4.1 ~ H28.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時代 草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H27.4.1 ~ H28.3.31	H15.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・立 花		7	千葉県教育委員会	H27.4.1 ~ H28.3.31	H25.5.15~
計		27			

#### (4) 短期借用

種類	員数	資料名称	借用先	期間	備考
計	0				

## (2) 資料の活用

### ア 貸与資料

#### (7) 長期貸与（通年・展示）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
実物	88	千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器	千葉県立 中央博物館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	17	香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	千葉県立 中央博物館 大利根分館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物・模 型・パネル	24	佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	千葉県立 佐倉西高等学校	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	10	木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚32号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市竜角寺古墳群第101号墳出土 朝顔形円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬形埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複 製品)	芝山町教育委員会	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	10	ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	成田市教育委員会	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	

実物	1	千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	市立市川考古博物館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
計 7 件	212				

(イ) 短期貸与（企画展、出版物等）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
写真	1	山中コレクション（高瀬船）	佐野の越名舟唄全国大会運営委員会	H27. 6. 1～ H27. 9. 20	佐野の越名舟唄全国大会開催のため
写真	231	山中コレクション（猪ノ鼻丘の景を含む231点）	個人	H27. 6. 24～ H27. 12. 31	『タイムスリップTIBA』掲載のため
写真	1	山中コレクション（境町下仲町ヨリ船戸町ヲ望ム）	千葉県立関宿城博物館	H27. 9. 10～ H27. 12. 18	企画展「海路から広がったやきものー近世以降の関東ー」開催のため
実物	2	佐原市（香取市）神田台遺跡008出土土器	千葉県立美術館	H27. 9. 28～ H26. 9. 21	特別展「香取神宮」展示
実物	1	組紐丸台・コマ	個人	H27. 10. 3～ H28. 3. 3	組紐の技術習得のため
実物	1	組紐丸台・コマ・重り	個人	H27. 10. 3～ H28. 3. 3	組紐の技術習得のため
実物	1	組紐丸台・コマ・重り	個人	H27. 10. 3～ H28. 3. 3	組紐の技術習得のため
実物	1	組紐コマ・重り	個人	H27. 10. 3～ H28. 3. 3	組紐の技術習得のため
写真	2	龍角寺古墳群101号墳 商家町並みの風景	株式会社G.B 編集部	H27. 11. 1～ H28. 3. 31	『週刊日本の神社94号』掲載のため

写真	1	古墳時代の竪穴住居内部	株式会社エヌ・アンド・エス企画	H27. 12. 10 ～H28. 3. 31	子ども向け 図書館用書籍『きみもなれる！家事の達人』掲載のため
実物	3	千葉市中野僧御堂遺跡出土土器	横浜市歴史博物館	H27. 12. 22 ～H28. 4. 15	企画展「称名寺貝塚」展示および図録掲載
実物	4	洗濯板 たらい 行灯 火鉢	佐倉市立井野小学校	H28. 1. 14～ H28. 1. 18	授業で使用するため
実物	7	香取郡多古町林小原子遺跡出土甕 香取郡多古町林小原子遺跡出土浅鉢 香取郡多古町林小原子遺跡出土壺 香取郡多古町林小原子遺跡出土甕 香取郡多古町林小原子遺跡出土短冊形鉄製品 香取郡多古町林小原子遺跡出土釘 香取郡多古町林小原子遺跡出土釘	千葉県立中央博物館	H28. 2. 2 ～ H28. 3. 31	常設展示および調査研究
実物	9	成田市稲荷峰遺跡出土資料	鳴川市教育委員会	H28. 3. 1～ H28. 5. 16	企画展「房総の石器」展示・図録掲載
計 14 件	265 点				

### イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

種類	員数	資料名	目的	申請機関
写真	1	瓢塚・天王船塚古墳群等出土の銀象嵌大刀等	チバテレビ「ちば見聞録」の放映のため	H27. 4. 16 千葉テレビ放映株式会社
写真	1	(稲毛) 袖ヶ浦海気館／入口	「稲毛海岸の飛行場に関する調査結果報告」作成のため	H27. 4. 22 公益財団法人千葉市みどり協会
写真	1	(山中コレクション) 「(庚戌の大洪水) 香取郡佐原町筭島切所付近家屋浸水の惨状」	展覧会「皇室がふれた千葉×千葉がふれた皇室」のパネル・図録作成のため	H27. 7. 27 千葉県文書館

写真	45	「竹馬」を含む民具	学習図鑑セット『天然素材でつくられた昔の道具』（全4巻）掲載のため	H27.9.1 有限会社プランナッツ
写真・動画	1	「かまど炊飯」（取材動画・写真）	通信教育教材「チャレンジタッチ」内で使用するため	H27.9.14 株式会社ベネッセコーポレーション
写真	1	陸稲の実りの風景	楽しい調べ学習シリーズ『お米のひみつ』掲載のため	H27.11.1～H28.3.31 株式会社 童夢
写真	2	「風鈴売り」（実演風景） 「切り絵」（実演風景）	放送大学印刷教材『博物館教育論』掲載のため	H27.10.15 株式会社旺文社
動画	1	「米作り（脱穀）」	デジタル教材『学研ニューワイド学習百科事典』及びデジタル教科書社会科『中学生の歴史』掲載のため	H27.11.5 学研教育 アイ・シー・ティー
写真	19	「粗朶」を含む民具	『木と日本人 ②樹皮枝、つる』掲載のため	H27.11.20 くりまた工房
写真	3	蚊取線香 ハエたたき かや	写真集『昔とみやま写真館』掲載のため	H27.12.20～H28.3.31 富山学区連合電子町内運営委員会
計10件	75			

## ウ 資料閲覧

種類	員数	資料名称	目的	閲覧者	備考
実物	一式	山中コレクション	個人研究	個人（3名）	H27.6.20
実物	一式	千葉県民謡緊急調査（MD）	個人研究	個人	H27.6.27
実物	一式	千葉県民俗芸能悉皆調査票1～5 千葉県祭り・行事調査報告書 千葉県民俗芸能緊急調査報告書	調査	千葉県教育庁文化財課	H27.8.18
実物	一式	千葉県民俗芸能悉皆調査票	調査	千葉県教育庁文化財課	H27.9.15
実物	3	唐箕を含む民具4点	調査	学研教育アイ・シー・ティー	H27.10.15
実物	1	和船	調査	（株）オフィス クレッシェンド	H27.12.12
実物	110	千葉県民謡緊急調査（MD）	個人研究	個人	H26.9.24

実物	一式	キンランアルビノ個体と比較解析用個体の植物体	個人研究	京都大学白眉センター	H27. 5. 8
実物	一式	山中コレクション一式	展示の事前調査	個人	H27. 7. 25
実物	7	千葉市矢作貝塚出土骨角製釣針とその未製品	卒業論文作成	個人	H27. 9. 16
実物	106	横芝光町西長山野遺跡 旧石器時代資料	個人研究	個人	H27. 9. 26
実物	9	多古町多古台遺跡群 NO. 3 地点-1 号墳出土石製模造品、成田市瓢塚 32 号墳出土石枕	修士論文作成	個人	H27. 9. 30
実物	5	睦沢町浅間山 1 号墳・市原市新皇塚古墳・神崎町西之城古墳・成田市瓢塚 16 号墳・同 17 号墳出土銅鏡	博士論文作成	個人	H27. 10. 16
実物	17	下総町大日山古墳ガラス小玉、多古町多古台遺跡群 NO. 3 地点-1 号墳出土石製模造品、成田市瓢塚 32 号墳出土石枕	個人研究	個人	H27. 11. 10
実物	456	千葉市城の腰遺跡・成田市関戸遺跡・香取市阿玉台北遺跡出土遺物	個人研究	個人	H27. 10. 31 ～11. 14
実物	34	千葉市中野僧御堂遺跡・佐倉市江原台遺跡Ⅱ・成田市山口雷土遺跡・船橋市金楠台遺跡出土土器	個人研究	個人	H27. 11. 26
実物	一式	八千代市仲ノ台出土旧石器時代石器群	個人研究	個人	H27. 12. 8
実物	一式	香取市禪昌寺山古墳出土資料	展示の事前調査	茨城県歴史館	H28. 3. 4
計 11 件	634				

## 5. その他

### (1) 江戸野菜プロジェクト

本プロジェクトは、栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに協議会を結成し、農林水産省の平成26年度都市農村共生・対流総合対策交付金に採択され、平成28年度まで3か年にわたり実施することとなっている。

本事業は、伝統（江戸）野菜を中心とした地域ブランディング（江戸野菜の栽培と流通ルートの確立、江戸野菜の調理法を確立、弁当等の商品化、成田空港および都内における商品の提供）及び活発な都市農村交流と成田空港でのおもてなし（外国人観光客への江戸野菜を使用した商品の提供、生産者と都市住民、外国人観光客の交流、博物館（房総のむら）の有効活用）を目的として実施することとしている。

以上の目的を実現するために、2年目となる本年は、伝統（江戸）野菜の栽培と共に下記の事業を実施した。

	実施日	実施事業等
1	平成27年4月10日	総会
2	平成27年5月17日	江戸野菜セミナー（第1回 学識者による講演。講師：島崎とみ子）
3	平成28年1月16日	モニターツアー（第1回 外国人対象）
4	平成28年1月24日	モニターツアー（第2回 都市住民対象）
5	平成28年2月13日	江戸野菜フォーラム
6	平成28年3月11日	江戸野菜フォーラム（第1回 先進地視察）

伝統（江戸）野菜の栽培については、当館をはじめとした協議会構成員の農場で実施するとともに、県立下総高等学校及び県立成田西陵高等学校の協力を得て、両校内農場でも実施した。さらに、栄町内及び成田市内の協力農家等計8軒でも栽培を行った。各栽培箇所では栽培方法に関するデータを採取するとともに、収穫物については上記事業に係わる料理の試作、協力高校内での教育利用（実習及び給食食材）等に活用した。なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

種類/月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
神田小菊	○			△					□	□	□																									
真黒茄子	○				△					□	□	□	□	□																						
相模半白きゅうり	○				△					□	□	□	□	□																						
甘露まくわ瓜	○				△					□	□	□																								
東京大白瓜	○				△					□	□	□																								
砂合柄一本太ねぎ																									■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
五関晩成小松菜					□													○																		
滝野川大長ごぼう	●																								■	■	■									
八房唐辛子	○				△																				□	□	□	□	□	□						
東京長かぶ																																		■	■	■
ミヤマ小かぶ																									□	□										○
子安三寸人参																									□	□										○
のらぼう菜	○																														□	□	□	□	□	□
秋づまり大根																																				
練馬中長大根																																				
大蔵大根																																				
亀戸大根																																				■

上総の農家（白抜き）、下総の農家（グレー）、黒は両方で栽培したことを、また●は播種、▲は植付け、■は収穫を表す。

## 6. 利用状況

### (1) 平成27年度月別入館者数

(1)平成27年度月別入館者数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
開館日数		26	27	25	27	27	25	27	25	21	25	23	28	306	
総計		18,000	38,304	15,585	11,659	28,122	28,880	24,319	33,676	8,579	23,441	12,508	16,437	259,510	
入場者	有料	計	5,548	11,857	3,933	3,239	7,537	6,819	5,550	3,716	2,348	6,606	4,011	4,728	65,892
	一般・成人	5,090	11,332	3,760	3,073	7,234	6,563	5,351	3,552	2,196	6,218	3,639	4,452	62,460	
	高・大学生	458	525	173	166	303	256	199	164	152	388	372	276	3,432	
	計	12,452	26,447	11,652	8,420	20,585	22,061	18,769	29,960	6,231	16,835	8,497	11,709	193,618	
	無料	一般・成人	769	823	1,226	959	1,855	1,181	1,096	6,105	593	924	574	662	16,767
	高・大学生	2	17	122	0	1	26	21	53	3	6	7	9	267	
	小・中学生	4,145	10,444	4,503	3,026	8,242	10,231	9,775	11,113	2,752	7,266	3,328	4,033	78,858	
	65歳以上	6,398	11,794	4,837	3,684	8,282	8,803	7,018	11,083	2,392	7,143	3,769	5,889	81,092	
	学齢前児童	733	2,576	668	428	1,695	1,279	486	1,207	265	1,001	543	698	11,579	
	心身障害者	405	793	296	323	510	541	373	399	226	495	276	418	5,055	
計		15,823	33,035	11,865	9,624	26,345	22,798	14,535	26,412	5,627	18,898	10,085	14,895	209,942	
個人	有料	計	4,361	9,439	2,696	2,501	6,363	5,529	4,110	3,007	1,737	5,094	3,201	4,162	52,200
	一般・成人	4,233	9,106	2,572	2,339	6,130	5,335	4,002	2,949	1,686	4,923	3,022	3,925	50,222	
	高・大学生	128	333	124	162	233	194	108	58	51	171	179	237	1,978	
	計	11,462	23,596	9,169	7,123	19,982	17,269	10,425	23,405	3,890	13,804	6,884	10,733	157,742	
	無料	一般・成人	697	674	1,073	888	1,847	883	633	5,631	462	725	468	543	14,524
	高・大学生	2	17	40	0	1	1	20	26	1	6	7	6	127	
	小・中学生	3,489	8,466	2,662	2,101	7,697	6,018	3,024	6,017	908	4,799	1,989	3,444	50,614	
	65歳以上	6,159	11,240	4,524	3,551	8,280	8,581	5,942	10,240	2,087	6,794	3,665	5,676	76,739	
	学齢前児童	720	2,458	645	316	1,670	1,279	465	1,186	265	985	479	695	11,163	
	心身障害者	395	741	225	267	487	507	341	305	167	495	276	369	4,575	
計		2,177	5,269	3,720	2,035	1,777	6,082	9,784	7,264	2,952	4,543	2,423	1,542	49,568	
団体	有料	計	1,187	2,418	1,237	738	1,174	1,290	1,440	709	611	1,512	810	566	13,692
	一般・成人	857	2,226	1,188	734	1,104	1,228	1,349	603	510	1,295	617	527	12,238	
	高・大学生	330	192	49	4	70	62	91	106	101	217	193	39	1,454	
	計	990	2,851	2,483	1,297	603	4,792	8,344	6,555	2,341	3,031	1,613	976	35,876	
	無料	一般・成人	72	149	153	71	8	298	463	474	131	199	106	119	2,243
	高・大学生	0	0	82	0	0	25	1	27	2	0	0	3	140	
	小・中学生	656	1,978	1,841	925	545	4,213	6,751	5,096	1,844	2,467	1,339	589	28,244	
	65歳以上	239	554	313	133	2	222	1,076	843	305	349	104	213	4,353	
	学齢前児童	13	118	23	112	25	0	21	21	0	16	64	3	416	
	心身障害者	10	52	71	56	23	34	32	94	59	0	0	49	480	
団体数	42	66	61	30	21	61	129	117	50	73	44	32	726		
うち学校	学校数	18	28	21	9	1	48	89	75	28	50	29	6	402	
	人数	883	2,050	1,931	742	47	4,184	6,797	5,101	1,864	2,518	1,466	361	27,944	
外国人数(内数)		801	680	268	571	521	161	385	413	337	507	438	559	5,641	
入場料収入額		1,573,780	3,373,430	1,096,100	919,040	1,905,610	1,968,660	1,569,280	1,066,940	667,670	1,870,890	1,125,090	1,366,010	18,502,500	

(単位:団体)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数内訳	一般	19	27	35	16	20	11	28	35	18	17	12	23	261
	大学生	1	0	2	0	0	0	1	3	0	0	1	0	8
	高校生	3	4	1	0	0	2	2	2	3	4	1	0	22
	中学生	1	5	1	1	1	0	2	2	0	0	0	1	14
	小学生	13	19	18	8	0	46	85	66	24	48	27	5	359
	65歳以上	5	7	3	2	0	2	9	6	3	4	2	2	45
	学齢前児童	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	6
	心身障害者	0	2	0	2	0	0	1	3	2	0	0	1	11
	合計	42	66	61	30	21	61	129	117	50	73	44	32	726

### (2) 平成27年度体験者数

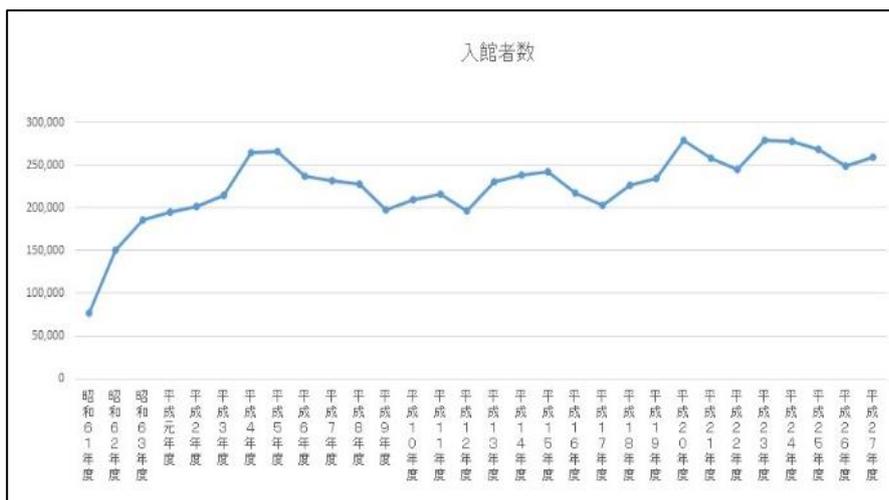
平成27年度房総のむら体験者統計

(単位:人)

施設	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
商家		3,614	4,900	5,435	3,542	6,076	6,310	8,394	6,742	3,029	4,411	3,849	3,575	59,877
武家屋敷		557	510	551	411	630	511	1,157	835	571	584	459	722	7,498
上総の農家		194	274	360	292	257	147	251	94	71	129	378	360	2,807
下総の農家		325	73	96	142	283	109	126	85	51	75	120	107	1,592
安房の農家		4	332	367	78	8	129	599	373	24	120	2	2	2,038
農家共通		0	65	109	25	19	222	412	343	122	74	39	73	1,503
資料館		485	378	335	273	208	206	678	539	157	128	142	89	3,618
総屋		646	1,463	1,753	926	237	4,848	7,700	5,695	1,763	3,075	2,096	568	30,770
まつり		1,226	11,236			11,236	9,431		3,650		3,987			40,766
月別体験者数		7,051	19,231	9,006	5,689	18,954	21,913	19,317	18,356	5,788	12,583	7,085	5,496	150,469
内訳	当日体験	5,536	16,985	5,560	3,483	17,361	15,191	7,308	9,111	2,154	8,339	4,110	3,730	98,868
	予約体験	616	902	725	891	1,167	676	1,009	1,059	606	816	732	1,078	10,277
	団体体験	899	1,344	2,721	1,315	426	6,046	11,000	8,186	3,028	3,428	2,243	688	41,324

### (3) 年度別入館者数

年 度	入館者数
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
平成27年度	259,510
計	6,784,389



## V. 友 の 会 活 動

### 1. 名 称

房総のむら友の会

### 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

### 3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

### 4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

### 5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	1	4	1	1	7

### 6. 活動状況

- (1) 平成27年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさと祭り実行委員会及び関係者会議
- (4) 第39回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数13,599人
- (5) 利用者サービス事業 自動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施

千葉県立房総のむら 年報30 —平成27年度—

発行日 平成28年11月27日

編集・発行・印刷者 千葉県立房総のむら指定管理者  
公益財団法人千葉県立教育振興財団  
房総のむら

住所 〒270-1506

千葉県印旛郡栄町龍角寺1028

電話 0476-95-3333 / ファクシミリ 0476-95-3330